

# ご案内

## ■ 参加者の方へ

来場されましたら、総合受付前に設置している検温器での検温および手指の消毒をお願いします。

### 1. 開催方法

会場開催およびオンデマンド配信

会場開催：2022年9月24日(土)・25日(日)

オンデマンド配信期間：2022年10月5日(水) 予定～10月31日(月)

※演者の判断により、オンデマンド配信されない講演があります。

### 2. 参加費

＜参加カテゴリ＞                      ＜参加費＞

医師・工学(会員).....5,000円

医師・工学(非会員).....6,000円

コメディカル(会員).....3,000円

コメディカル(非会員).....4,000円

学生・前期研修医.....無 料

※当日受付の大学院生、学部学生は、証明書または学生証のご提示をお願いします。

※当日受付の前期研修医は、研修指導責任者(施設長や部門長、研修担当者など)の署名が入った身分を証明する書類の提出をお願いします。

※当日受付は、可能な限りクレジット決済をお願いします。

利用可能なクレジットカード(VISA、MasterCard、AMEX)

### 3. 学術集会の受付票(バーコード付き)・領収書

事前に参加登録をされた方は、学術集会のオンラインページにログイン後、画面右上のマイページをクリックし、受付票・領収書をダウンロードおよび印刷をしてください。

受付票は、事前登録いただいた学術集会とランチョンセミナーのそれぞれについて発行されます。原則として会期後の領収書の再発行や、運営事務局からの郵送はいたしませんので、ご了承ください。

＜ダウンロードおよび印刷の手順＞

①ログインURL (<https://online-conference.jp/uskanto34/login>) からログイン

ログインID：ご登録いただいたメールアドレス

パスワード：ご登録時に設定いただいたパスワード

②画面右上の「マイページ」をクリック

③参加証・領収書のダウンロード、印刷はこちら をクリック

会場にお越しの際は、受付票・領収書を事前に印刷してご持参ください。

※当日参加受付される方は、受付にて領収書をお渡しします。

#### 4. 当日参加受付・クローク

受付時間：9月24日(土) 8:30~17:00

9月25日(日) 8:30~16:00

場 所：1階ロビー

※「3」で印刷して持参した学術集会の受付票(バーコード付き)を、総合受付に設置しているバーコードリーダーにかざしていただくことで現地での参加が登録されます。

##### 【ネームホルダー】

カテゴリ毎にストラップの色を分けております。総合受付でお渡しします。

- 医師・工学：白色
- コメディカル：緑色

※クロークでは、貴重品のお預かりは出来かねますので、ご了承ください。また、日をまたいで荷物のお預かりは出来ません。その日のうちに荷物をお受け取りください。

#### 5. 資格更新のための単位数は以下の通りです。

##### 【出席単位について】

- ◆ 専門医 ..... 出席15単位・発表15単位 (発表者は計30単位)
- ◆ 工学フェロー ..... 出席15単位・発表15単位 (発表者は計30単位)
- ◆ 検査士 ..... <2020年3月31日以前認定を受けた方>  
出席5単位・発表5単位 (発表者は計10単位)  
<2020年4月1日以降認定を受けた方>  
出席10単位・発表5単位 (発表者は計15単位)

##### (1) 単位付与の手続きについて (会員)

- 事前参加登録をされた現地参加の方は、「4」での受付によって、後日、単位が付与されます。
- 当日参加受付をされた現地参加の方も、後日、単位が付与されます。
- オンデマンド視聴にて参加される方は、視聴ログで参加確認ができた方を対象に、後日、単位が付与されます。

##### (2) 単位付与の手続きについて (非会員)

現地参加およびオンデマンド視聴にて参加された方は、参加証を保管していただき、更新時に参加証を日超医事務局にご提出ください。

#### 6. 参加証

- 事前登録された方およびオンデマンド視聴された方  
現地参加およびオンデマンド視聴にて参加を確認できた方は、会期終了後「マイページ」から印刷・ダウンロードが可能となります。
- 当日参加受付される方は、受付時に参加証をお渡しします。

原則として会期後の参加証の再発行や、運営事務局からの郵送はいたしませんので、ご了承ください。

## 7. 抄録集

日本超音波医学会第34回関東甲信越地方会学術集会のホームページに抄録集(PDF)を掲載します。また、閲覧用のパスワードを設定しております。パスワードは、事前に参加登録された方にはメールでご案内します。当日参加登録される方は、総合受付でご案内します。

## ■ 新人賞について

新人の医師ならびに工学研究者を対象に、超音波医学に興味と関心を持つ機会を積極的に提供することにより、将来的に超音波医学の臨床ならびに基礎的研究の中心的役割を担う可能性のある有望な人材を発掘することを目的としたものです。

「日本超音波医学会第34回関東甲信越地方会学術集会」において、口頭発表された演題より、日本超音波医学会新人賞候補者として1名を選出いたします。

発表時に日本超音波医学会会員である必要はありません。

### 対象

本賞は、各地方会学術集会において新人賞(公募)に応募し口頭発表された演題を対象とし、症例報告、臨床研究、基礎研究いずれも可とする。

### 応募資格

1. 本学会会員、あるいは正会員になり得る資格を有すること。但し、受賞候補者として選考された後、受賞の条件として入会を求める。
2. 医学系は学生又は学部卒業後5年以内、工学系は学生、大学院生又は大学院修士課程修了後5年以内とする(当該地方会での発表時点)。学生の場合は学生証、卒業の場合は卒業年度などを証明する文書の添付を求める。
3. 既受賞者は除く。

### 表彰

1. 受賞者は受賞該当地方会学術集会後、直近に開催される日本超音波医学会学術集会において学術発表を行い、理事長が表彰する。
2. 受賞者には賞状・副賞及び日本超音波医学会学術集会参加のための交通費を贈呈する。
3. 受賞者本人の学術集会参加費を免除する。
4. 止むを得ない理由により受賞者が学術集会に参加できない場合には、必ず代理人が学術発表を行う。但し、受賞者が自ら発表しなかった場合には交通費は支給しない。
5. 新人賞受賞者名、該当演題名などを会誌等に掲載する。

## ■ 技師奨励賞について

### 対象

本賞は、本学術集会において技師奨励賞(公募)に応募し口頭発表をされる演題を対象とし、症例報告、臨床報告、基礎研究のいずれも可とする。

### 応募資格

1. 本学会会員、または入会手続き中であること。
2. 技師として超音波検査に携わって10年以内とする。

## 表彰

受賞者には9月25日(日)の閉会式にて賞状及び副賞を贈呈する。

### ■ 発表者へのお願い

1. 座長・演者は現地にて発表・討論を行います。  
進行は座長の指示に従ってください。
2. 発表データは、発表セッションの開始30分前までにPC受付にてデータの提出、試写確認をお願いします。
3. ご自身のPCを持ち込む場合も、発表者はPC受付にお立ち寄りください。
4. 発表データのスライドサイズは16：9を推奨します。
5. PowerPointの発表者ツールは使用できません。予めご了承ください。
6. ご担当セッションの開始20分前までに、会場内下手の次演者席にご着席ください。

#### 【一般口演】

一般演題の発表時間は7分・質疑3分、合計10分です。

#### 【PC受付】 1階 総合受付隣り

9月24日(土) 8：30～16：30

9月25日(日) 8：30～16：00

### ■ 座長へのお願い

1. ご担当セッションの開始20分前までに、会場内上手の次座長席にご着席ください。
2. 時間内の進行にご協力をお願いします。

### ■ 利益相反の開示について

発表者は、利益相反の開示を行う必要があります。発表スライドの1枚目に利益相反状態の有無について記載してください。詳細については日本超音波医学会ホームページの「委員会」「各種委員会」より「利益相反委員会」「※口頭発表時(学術集会など)のスライド・ポスターの作成例」にてご確認ください。

<https://www.jsum.or.jp/committee/conflict/>

### ■ PCお持ち込みの場合

1. バックアップ用データとしてメディア(USBフラッシュメモリ等)をご持参ください。  
また、PCのACアダプターも必ずご持参ください。
2. 持込みに際しては、外部ディスプレイ出力が可能であることを必ずご確認ください。PC受付にて出力を確認後、発表セッション開始20分前までに会場内のオペレーター席までご自身でPCをお持ちください。発表終了後にオペレーター席にてPCを返却します。
3. 会場にご用意するコネクタの形状は、D-sub15ピンおよびHDMIです。  
D-sub15ピンによる出力ができない場合は、変換ケーブルをご持参ください。
4. スクリーンセーバー、省電力の設定、パスワード設定はあらかじめ解除をお願いします。

## ■ メディアをお持込みになる場合

1. 使用可能なメディアは、USBフラッシュメモリの持ち込みに限ります。CD-R、DVD-R、CD-RW、MO、フロッピーディスクの受付は一切できません。パケットライト等の特殊な書込み機能は読み込めないことがありますのでご使用にならないでください。
2. 持ち込まれるUSBフラッシュメモリには、当日発表されるデータ(完成版)以外のデータを入れないようにしてください。またデータのファイル名は、「演題番号(半角)\_演者の氏名(漢字)」としてください。  
例：OS-1-01-01 東京太郎
3. 運営事務局で用意するPCはOS：Windows10、アプリケーションソフト：Microsoft Power Point2013/2019です。
4. 動画データをご使用の場合は、Windows10(OS)およびWindows Media Player12の初期状態に含まれるコーデックで再生できる動画ファイルをお持ちください。(動画ファイルはWMV、MP4形式を推奨いたします。)作成に使用されたPC以外のPCでの動作確認を必ず行ってください。バックアップとしてPC本体の持込みを推奨いたします。
5. 使用フォントは文字化け、レイアウトのくずれを防ぐためWindows標準搭載のものをご使用ください。  
日本語推奨フォントの場合：MSゴシック、MSPゴシック、MS明朝、MSP明朝など  
英語推奨フォントの場合：Arial、Arial Black、Century、Century Gothic、Times New Roman
6. 画面の解像度はフルHD(1920×1080)です。
7. USBフラッシュメモリを介したウィルス感染の事例がありますので、最新のウィルス駆除ソフトでチェックしてください。
8. コピーミスを防ぐため、USBフラッシュメモリへ講演ファイルをコピーした後、他のパソコンで正常に動作するかチェックしてください。
9. USBフラッシュメモリは受付後にご返却いたしますが、念のため、発表時にご持参ください。

## ■ 第21回関東甲信越地方会講習会について

- 事前申込制です。
- 現地開催およびオンデマンド配信となります。  
※オンデマンド配信は、演者の判断により配信されない講演もあります。
- 受講料：1,000円(税込)  
※別途、学術集会の参加費は必要です。
- 講習会の受講により、本学術集会出席による単位とは別に資格更新のための単位が取得できます。
  - ◆ 専門医.....5単位
  - ◆ 工学フェロー.....5単位
  - ◆ 検査士.....5単位
- 事前に参加登録をされた方は、地方会講習会のオンラインページにログイン後、画面右上のマイページをクリックし、受付票・領収書をダウンロードおよび印刷をしてください。  
原則として会期後の領収書の再発行や、運営事務局からの郵送はいたしませんので、ご了承ください。

<ダウンロードおよび印刷の手順>

- ①ログインURL (<https://online-conference.jp/uskantochiho21/login>) からログイン  
ログインID：ご登録いただいたメールアドレス（地方会講習会）  
パスワード：ご登録時に設定いただいたパスワード（地方会講習会）
- ②画面右上の「マイページ」をクリック
- ③参加証・領収書のダウンロード、印刷はこちら をクリック

会場にお越しの際は、受付票・領収書を事前に印刷してご持参ください。

※当日参加受付される方は、受付にて領収書をお渡しします。

(1) 単位付与の手続きについて (会員)

- 現地参加の方は、上記で印刷して持参した地方会講習会の受付票（バーコード付き）を、セッション会場前に設置しているバーコードリーダーにかざしてください。後日、単位が付与されます。
- 当日参加受付をされた現地参加の方も、後日、単位が付与されます。
- オンデマンド視聴にて参加される方は、視聴ログで参加確認ができた方を対象に、後日、単位が付与されます。

(2) 単位付与の手続きについて (非会員)

現地参加およびオンデマンド視聴にて参加された方は、参加証を保管していただき、更新時に参加証を日超医事務局にご提出ください。

(3) 参加証について

現地参加およびオンデマンド視聴にて参加を確認できた方は、会期終了後「マイページ」から印刷・ダウンロードが可能となります。

原則として会期後の参加証の再発行や、運営事務局からの郵送はいたしませんので、ご了承ください。

## ■ 令和4年度 第3回基礎技術研究会について

- 事前申込制です。  
(ただし、単位取得の必要が無い方が参加される場合には、事前申込は不要です。)
- 現地開催およびオンデマンド配信となります。  
※オンデマンド配信は、演者の判断により配信されない講演もあります。
- 参加費：無料  
※学術集会の参加費は必要です。
- 研修会への参加により、本学術集会出席による単位とは別に資格更新のための単位が取得できます。
  - ◆ 専門医……………10単位
  - ◆ 工学フェロー……………10単位
  - ◆ 検査士……………10単位
- 事前に参加登録をされた方は、基礎技術研究会のオンラインページにログイン後、画面右上のマイページをクリックし、受付票・領収書をダウンロードおよび印刷をしてください。

### <ダウンロードおよび印刷の手順>

- ①ログインURL (<https://online-conference.jp/uskantokiso3/login>) からログイン  
ログインID：ご登録いただいたメールアドレス (基礎技術研究会)  
パスワード：ご登録時に設定いただいたパスワード (基礎技術研究会)
- ②画面右上の「マイページ」をクリック
- ③参加証・領収書のダウンロード、印刷はこちら をクリック

### 会場にお越しの際は、受付票・領収書を事前に印刷してご持参ください。

#### (1) 単位付与の手続きについて (会員)

- 現地参加の方は、上記で印刷して持参した基礎研究会の受付票 (バーコード付き) を、セッション会場前に設置しているバーコードリーダーにかざしてください。後日、単位が付与されます。
- 当日参加受付をされた現地参加の方も、後日、単位が付与されます。
- オンデマンド視聴にて参加される方は、視聴ログで参加確認ができた方を対象に、後日、単位が付与されます。

#### (2) 単位付与の手続きについて (非会員)

現地参加およびオンデマンド視聴にて参加された方は、参加証を保管していただき、更新時に参加証を日超医事務局にご提出ください。

#### (3) 参加証について

現地参加およびオンデマンド視聴にて参加を確認できた方は、会期終了後「マイページ」から印刷・ダウンロードが可能となります。

原則として会期後の参加証の再発行や、運営事務局からの郵送はいたしませんので、ご了承ください。

## ■ ランチョンセミナーについて

- 事前申込制です。
- 現地開催のみで、オンデマンド配信は行いません。
- 「参加者の方へ」の「3」で印刷したランチョンセミナーの受付票を、ランチョンセミナー受付にてご提示いただき、チケットをお受け取り下さい。
- ランチョンセミナー受付は、総合受付の一角でございます。学術集会参加受付の混雑時には、係の者が不在となる場合がございますことをご了承ください。
- セミナー会場の入口でチケットを係にお渡しください。

## ■ 2022年度 第11回必修講習会について

1. 開催日時・会場：9月24日(土) 第4会場

必修講習会1 10:00～11:30

必修講習会2 16:30～18:00

2. プログラム

「医療倫理」

講師：川崎 志保理 先生（順天堂大学医学部心臓血管外科学・病院管理学/  
順天堂大学医学部附属順天堂医院医療安全推進部）

「医療安全」

講師：辰巳 満俊 先生（奈良県立医科大学附属病院医療安全推進室）

「超音波の安全」

講師：工藤 信樹 先生（北海道大学大学院情報科学研究院生命人間情報科学部門  
バイオエンジニアリング分野）

※必修講習会はビデオ上映にて行います。

3. 注意事項

- 本講習会は、現地開催のみでオンデマンド配信はございません。
  - 本講習を受講する際は第34回関東甲信越地方会学術集会への参加が必須となります。
  - 受講資格：事前に日本超音波医学会に受講申込みをされた方。
- ※当日の参加受付はいたしません。

### 第35回関東甲信越地方会学術集会 準備委員会

日時：9月24日(土) 17:30～19:00

会場：シェーンバッハ・サボー 2階 特別会議室+オンライン (Zoom)

日本超音波医学会第35回関東甲信越地方会学術集会準備委員長 坂田 好美

### 関東甲信越地方会 運営委員会

日時：9月25日(日) 12:30～13:30

会場：シェーンバッハ・サボー 2階 特別会議室+オンライン (Zoom)

日本超音波医学会関東甲信越地方会運営委員長 森 秀明

## ■ 注意事項

1. 会場内は発表者や学会事務局の許可が無い撮影・録音行為を禁止します。オンデマンド配信視聴の際は、配信されている画像、動画の複製・スクリーンショット・ダウンロード・印刷・SNSへの転載等は一切禁止します。
2. 会場内では携帯電話の電源をお切りいただくかマナーモードの設定をお願いします。
3. 会場内は禁煙です。
4. 貴重品は各自ご自身の責任で管理をお願いします。

## ■ 新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) 感染防止対策について

本学術集会では以下の対策を行います。ご協力をお願いいたします。

1. 参加者、協賛企業関係者、運営スタッフの日毎の検温の実施  
総合受付前に検温器を設置します。検温を済ませた上で会場にお入りください。
2. 参加者が触れる機会の多い箇所の定期消毒の実施
3. 会場各所にアルコール消毒液の設置
4. 会場の定期的な換気

## ■ 来場される方へのお願い

1. マスクの着用をお願いします。
2. 体調の変化を感じられた場合は、無理をなさらずに早めにお申し出ください。
3. 以下に該当される方は入場をお断りさせていただきます。
  - A) 37.5℃以上の熱がある人
  - B) 咳・咽頭痛等の症状が認められる人
  - C) 過去14日間以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域等への渡航並びに該当国・地域の在住者と濃厚接触がある人
  - D) 過去14日間以内に発熱や感冒症状で受診や服薬等をした人及び過去2週間以内に同様の症状にある人との接触歴のある人
  - E) その他、感染の疑いの不安がある人